

技能実習生受入担当者・日本語支援者向け

# げんばのにほんご 活用ガイド

---

外国人技能実習機構

2022年3月 公開  
2026年3月 更新

# 目次

1. げんばのにはんご 概要		3. げんばのにはんご アプリ教材の使い方	
• はじめに	…3	• インストール方法	…19
• 教材の構成	…4	• 学習コンテンツの構成	…20
• 教材の形式 – アプリ教材とHP教材–	…5	• げんばのことは	…21
		• げんばのかいわ	…22
2. げんばのにはんご HP教材の使い方		• 練習問題・確認テスト	…23
• 入手方法	…6	• 実力判定テスト	…24
• げんばのことは	…7	• 学習履歴	…25
• げんばのかいわ	…10	• わたしのかいわ・わたしのたんご	…26
• 話しましょう	…14	• 自律学習に向けて	…27
• 学習チェックシート	…16		
• 口頭能力評価ツール	…17	• その他	…28

# はじめに

- 「げんばのにはんご」は、技能実習生の日本語学習をサポートするために開発されました。技能実習生の日本語能力を向上させることは、技能実習を安全かつ適切に行うために必要不可欠です。
- これは技能実習生が入国前講習期間中、入国後講習期間中、実習期間中等に行う日本語学習で使用できる日本語教育の教材です。実際の実習現場で使用する語彙や会話表現を中心に学習することができます。(主な学習対象者:入国前～技能実習1号)
- この「げんばのにはんご活用ガイド」では、教材の特徴・活用方法を紹介します。技能実習生の日本語学習に関わる皆様のお役に立てば幸いです。

# 教材の構成

「げんばのにはほんご」では、技能実習生の職種に合った内容を学習することができます。

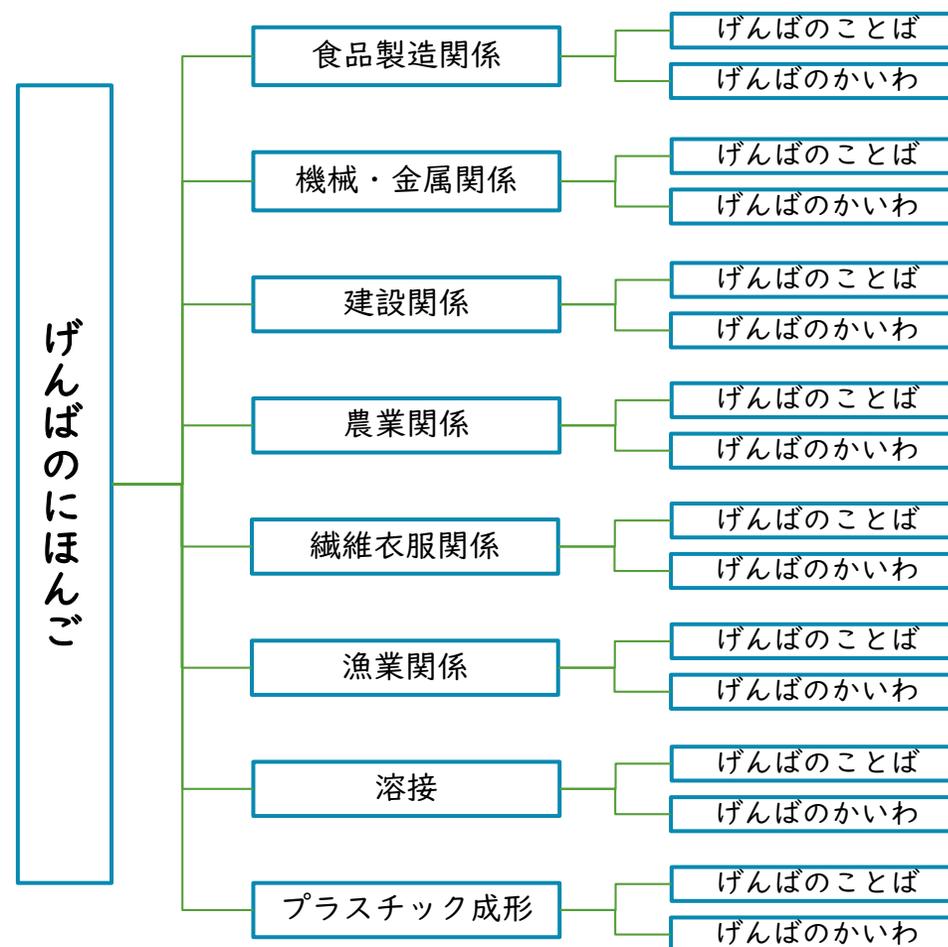
## 【げんばのことば】

実際に技能実習の現場で使用される語彙を中心に学習する。言葉の意味を理解し、自ら発話ができるレベルを目標とする。(全24課)

## 【げんばのかいわ】

実際に技能実習の現場で使用される会話表現を中心に学習する。会話の内容を理解し、自ら発話ができるレベルを目標とする。(全18課)

## 1. げんばのにはほんご 概要



すべて8言語に対応しています

英語、中国語、ベトナム語、インドネシア語、  
タイ語、カンボジア語、タガログ語、ミャンマー語

(2026年3月現在)

# 教材の形式 -HP教材とアプリ教材-

- この教材は、HP教材とアプリ教材の2つの形式で公開されています。掲載されている会話や言葉はどちらも同じですが、次のような特徴があります。

HP教材	アプリ教材
<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人技能実習機構のウェブサイトから教材データ(PDF)と音声ファイル(MP3)をダウンロードする教材。印刷して使用することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人のスマートフォンにアプリをダウンロードし、スマートフォン上で学習を行う教材。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>印刷して教科書のように手元に持つことができるので、<u>実習生と支援者が一緒に学習するのに向いている。</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実習生が自分のスマートフォンですき間時間に学習できるので、<u>1人で学習するのに向いている。</u></li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>支援者が実習生の発音や作文をチェックし、直接訂正や評価をすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>練習問題や試験を受けることができる。</li> <li>学習成果をアプリ上に記録することができる。</li> </ul>

※2026年3月現在、HP教材8職種(食品製造、機械・金属、建設、農業、繊維衣服、漁業、溶接、プラスチック成形)、アプリ教材7職種(食品製造、機械・金属、建設、農業、繊維衣服、漁業、溶接)が公開されています。アプリ教材(プラスチック成形)は2027年3月頃リリース予定。

# HP教材 入手方法

- 外国人技能実習機構のウェブサイトからファイルをダウンロードしてください。

<https://www.otit.go.jp/trainee/ja/material/genba/index.html>



- テキスト(PDF)は、言語別に作られているので、実習生の母語に合わせて選んでください。
- 音声ファイル(MP3)は、パソコンやスマートフォンなどで再生できます。

The screenshot shows the OTIT website interface. At the top, there is the OTIT logo and the text '外国人技能実習機構 Organization for Technical Intern Training'. Below the logo, there are social media icons for X and Facebook, and a navigation menu with 'やさしい日本語' and 'ひらがなをけす'. The main heading reads 'にほんごきょういくきょうざい 日本語教育教材「げんばのにほんご」'. Below this, there is a breadcrumb trail: 'HOME / 技能実習生の皆様へ / 教材・アプリ / 日本語教育教材「げんばのにほんご」'. The main content area contains a paragraph in Japanese: '外国人技能実習生が入国前講習、入国後講習、実習期間中等に行う日本語学習のための教材(機械・金属関係職種と食品製造関係職種と建設関係職種と農業関係職種と繊維・衣服関係職種と漁業関係職種と溶接職種向け)を開発しました。' Below this paragraph, there is a list of job categories with links to the materials: '● 機械・金属関係職種 (げんばのことは) (げんばのかいわ)', '● 食品製造関係職種 (げんばのことは) (げんばのかいわ)', '● 建設関係職種 (げんばのことは) (げんばのかいわ)', '● 農業関係職種 (げんばのことは) (げんばのかいわ)', '● 繊維・衣服関係職種 (げんばのことは) (げんばのかいわ)', and '● 漁業関係職種 (げんばのことは) (げんばのかいわ)'. On the right side of the page, there is a blue phone icon and a yellow up arrow icon.

# HP教材 げんばのことば

- HP教材の「げんばのことば」は、言葉と意味が載っている単語集です。職種ごとに約500語収録されています。
- 日本語の言葉に対して、読み方・意味(訳語)が全ての語に記載されています。また、注釈・例文・イラストも一部付記されています。
- どの課からでも学習することができます。実習生に覚えてもらいたい言葉がある課を選んで学習させることができます。

# HP教材 げんばのことば 【教材イメージ(農業)】

各課の  
タイトル

学習する  
言葉

言葉の  
読み方

言葉の  
各国語訳

だいばか ぎのうじっしゅう-かいしゃ  
第8課 技能実習・会社  
技能実習 / 公司

No.	词汇	读音 (假名)	中文词意	注解	例句	图片
1	技能	ぎのう	技能			
2	技能検定試験	ぎのうけんていしけん	技能鉴定考试	测试技能掌握水平的国家考试。有不同工种的考试。		
3	受検(する)	じゅけん(する)	应考、参加考试			
4	資格	しかく	资格			
5	手当	てあて	津贴、补贴	基本工资以外支付的补助费。有交通费和加班费等。	残業をすると、時間外手当がもらえます。	如果加班，则可领取加班津贴。
6	社員	しゃいん	员工			
7	部長	ぶちょう	部长			
8	課長	かちょう	课长			
9	更衣室	こういしつ	更衣室			

例文  
(言葉の使い方を例で提示)

言葉の注釈  
(翻訳だけではわかりにくいところに説明を付記)

イラスト・  
写真等

# HP教材 げんばのことは 【支援のアイデア】

- 実習生に言葉を読み上げてもらい、支援者が発音をチェックする。
- 言葉を覚えたか確認するために、翻訳部分のみを見せ、実習生には日本語の言葉を言わせる。
- 支援者が言葉を言い、実習生がその言葉を聞く。実習生がそのとおりに動作したり、物を選んだりできるか、実際に動いて、理解を確認する。
- 現場でよく使う言葉がほかにあれば、支援者が追加して教える。

# HP教材 げんばのかいわ

- HP教材の「げんばのかいわ」は、会話・言葉・応用練習の例文が掲載された教科書のようなものです。
- 必要な課を印刷して、ホチキスでとじて、冊子状にするとよいでしょう。
- 練習問題やテストなど、問題演習を行う素材はHP教材にはありません。(アプリ教材では問題を解くことができます。)
- 日本語に関する詳細な説明は実習生にはとても難しいです。まずは「テキストにある会話や言葉が理解できればよい」という気持ちで支援しましょう。

# HP教材 げんばのかいわ 【教材の流れ】

## 目標

- 目標を読み、学習したあと、なにができるようになるか、理解する。

## 会話

- 実習生が遭遇する場面での会話を学習する。(会話は基本的に3つ)

## ことば

- 会話と応用練習に出てくる言葉の読み方と意味を学習する。

## 応用練習

- 実習中によく使う表現2~3つを学習する。実習生が自分でも文を作成し、支援者がチェックする。

## わたしの かいわ

- 会話1~3を参考にして、自分で会話を作成する。作成したものを支援者がチェックし、声に出して練習する。

※食品製造、機械・金属、建設の3職種のHP教材は「会話」部分のみです。

# HP教材 げんばのかいわ 【教材イメージ(農業)】

## 会話文

■会話3■  
ワンさんはリンさんとトラックの荷台に収穫物を載せています。

リン うわあ！  
ワン 大丈夫ですか。  
すみません！ だれか 来て ください！

佐藤 どうしたの？  
ワン リンさんが トラックの 上で 滑って 転びました。  
佐藤 大丈夫？  
リン 頭と 背中が 痛いです。



緊急事態  
Emergencies

■会話3■  
Wang-san and Lin-san are loading containers with the harvest onto the back of a truck.

Lin Whoah!

Wang Are you okay?

Please! Somebody come here!

Sato What happened?

Wang Lin-san slipped on the truck and fell over.

Sato Are you okay?

Lin My head and back hurt.

## 会話文・イラスト

## 場面説明の文

(だれが、何をしているかなど、説明が書いてある。  
実習生は、日本語ではなく翻訳文を読んで内容を理解してください。)

## 応用練習

■応用練習■ ④⑤にあなたが使う文を書きましょう。  
指導員にチェックしてもらいましょう。

★ けがの ほうこく  
ほうこくでも 書きました。  
包丁で 手を 切りました。

- ① けがを しました。
- ② 脚立から 落ちました。
- ③ 牛に 足を 踏まれました。
- ④
- ⑤

★ たすけを もとめる  
すみません！ だれか 来て ください！

- ① 助けて ください。
- ② ワンさんが 大変です。
- ③ 救急車を 呼んで ください。
- ④
- ⑤

緊急事態  
Emergencies

■応用練習■ Write what you would say for (4) and (5).  
Have an instructor check what you've written.

★ けがの ほうこく  
I cut my hand on a knife.

- ① I got hurt.
- ② I fell off the stepladder.
- ③ I got my foot stepped on by a cow.
- ④
- ⑤

★ たすけを もとめる  
Please! Somebody come here!

- ① Please, help.
- ② Wang-san is in trouble.
- ③ Please call an ambulance.
- ④
- ⑤

## 例文と書き込み欄

(それぞれの表現に対して、例文は3つ(①~③)あります。  
④⑤の空欄に実習生が文を書き、支援者がチェックします。)

# HP教材 げんばのかいわ 【支援のアイデア】

- 会話文・翻訳を読むまえに「場面説明」と「イラスト」からわかることを実習生に聞いてみる。(いつ・どこで・だれが・何をしている?などを使って質問する。)
- 会話の音読練習するときは、実習生には、リンさん・ワンさん・アリフさんのパートを担当してもらおう。実習生のパートがスムーズに言えるようにする。(指導員の鈴木さん・佐藤さんの発話は、理解できればよい。)
- 「応用練習」で実習生が作った文を支援者が読み上げて、実習生にリピートさせ、言えるようにする。
- 実習生が作った文を、実習中や日常のなかで使う機会を作る。

# HP教材 話しましょう

- 「話しましょう」は、支援者と実習生との間で、実習や業務以外のことを話す、いわゆる「雑談」をするための素材です。
- 雑談を通して、お互いへの理解が深まり、良好な関係を構築できるでしょう。良好な人間関係は、日々の実習でのやりとりを円滑に行うことにつながり、実習生の技能習得も円滑に進むと考えられます。
- トピックは9つあり、どの素材からも使うことができます。これ以外にも、実習生・支援者双方の興味に合わせて、話題を見つけて、会話をするのもよいでしょう。

話しましょう！ リョウリ  
話しましょう！ 料理  
Let's Talk 1 - Cooking

Topic: Talk about this topic with someone close to you.  
Talk to a Japanese person about local cuisine.

Sample Conversations: Use them as a guide for your conversation.

Wang	What is this town's local cuisine?	ワング	この町の郷土料理は何ですか。
Sato	Local cuisine...? "たこめし." I guess.	佐藤	郷土料理は「たこめし」かな。
Wang	"たこめし"? What kind of dish is it?	ワング	「たこめし」? どんな料理ですか。
Sato	Rice with octopus in it. It's delicious.	ワング	たこの入ったご飯。おいしいよ!
Wang	Oh, it's delicious. Where can I buy it?	佐藤	おいしいですね。どこで食べることが出来ますか。
Sato	I'll make some for you next time.	ワング	じゃ、今度作ってあげるね。
Wang	Really? I'm so glad!	ワング	ほんとうですか! うれいです。

Hint: Challenge yourself to speak better.

- Talk while looking at the pictures.
- Explain the local cuisine from your home.
- Record your conversations. Listen to them with a Japanese partner.

トピック

ヒント

- 写真を見ながら話そう。
- あなたの出身地の郷土料理について説明しよう。
- 会話を録音しよう。録音した会話を聞いて、自分の日本語をチェックしよう。

## 話しましょう トピック

①料理	②気候	③休日
④行事	⑤健康	⑥趣味
⑦家族	⑧方言	⑨目標・夢

# HP教材 話しましょう 【支援のアイデア】

- トピック・会話例・ヒントを実習生に理解してもらい、モデルにならって会話をする。
- 会話をする前に、一緒に音読しておく、言い回しが確認でき、話しやすい。
- 写真、絵、ジェスチャー、表情など言葉以外の情報を使ったり、文字に書いてみたりして、お互いが少しずつ理解できるように協力して会話をする。
- 「ヒント」には、実習生に向けた学習のヒントが書いてある。必要に応じて、支援者が手助けをする。(会話の録音、話題を広げる、等)
- 会話をしたあと、感想を書いたり、雑談から学んだ言葉をまとめさせたり、日本語で言えなかったことを調べさせたりする。(教材の3ページ目に書くスペースがあります。)

# HP教材 学習チェックシート

- 学習チェックシートには、各課のタイトルや目標が各言語で書いてあります。学習がどのくらい進んでいるか、何ができるようになったか、学習管理に使うことができます。

## ✎ 使い方

1. 学習した課のタイトルや目標を確認する。
2. 学習した日付を記入する。
3. 実習生が目標に対して自己評価を記入する。(A:よくできる B:できる C:まだできない)
4. 支援者が実習生の様子を見て評価を記入する。(A~Cの評価は同上)

★AかBなら、目標達成です。Cの場合は、もう一度取り組むとよいでしょう。

# HP教材 口頭能力評価ツール

- 口頭能力評価ツールは、「げんばのにはongo」での学習を通して身に付けた、実習現場での日本語を使ったやりとりが実際にできるかどうかを測るものです。

## 日本語教育の参照枠 話すこと「やりとり」レベルA1

- 4つのロールプレイを実施し、「日本語教育の参照枠」における【話す(やり取り)A1】レベルに達しているかを測ります。

相手がゆっくり話し、繰り返したり、言い換えたりしてくれて、また自分が言いたいことを表現するのに助け船を出してくれるなら、簡単なやり取りをすることができる。直接必要なことやごく身近な話題についての簡単な質問なら、聞いたり答えたりできる。

- 口頭の日本語能力についてできること・できていないことを明確にし、実習生・受入企業・監理団体・日本語学習支援者の間で共有することが可能です。

# HP教材 口頭能力評価ツール

- 口頭能力評価ツールの使用にあたって、評価者は④⑤の説明書をよく読み、①②③の使い方や評価の流れを理解してください。⑤に掲載されている会話サンプルは、音声を聞くこともできます。

- ① ロールプレイ ガイドライン
- ② ロールカード（日本語・翻訳（8言語）付き）
- ③ 評価結果表（日本語・翻訳（8言語）付き）
- ④ 評価者向け説明書
- ⑤ 会話サンプル・評価のポイント（音声あり）



- 現在のツールは、入国後講習終了時に実施することを想定しています。
- 出題内容は「げんばのかいわ」1～7課程程度の職種共通のやりとりとなっています。

# アプリ教材 インストール方法

- iPhoneをお使いの方はApp Storeから、Androidをお使いの方はGoogle Playストアから、無料でダウンロードすることができます。  
(下記QRコードからアクセスするか、「げんばのにはんご」「genba no nihongo」などで検索してください)

iOS

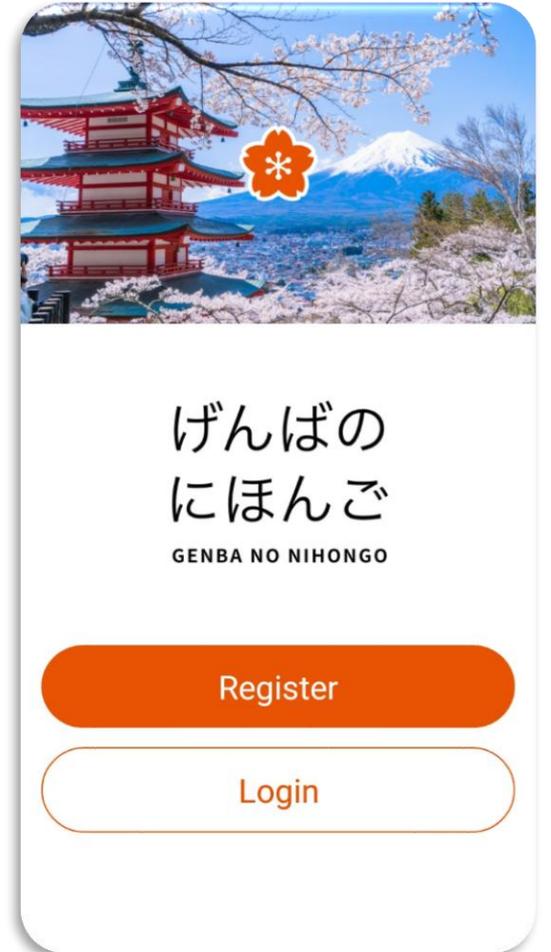


Android



- 初回は各自アカウントを作成してください。2回目以降は、LoginからIDとパスワードを入力して、ログインします。

「げんばのにはんご アプリ教材」の各国語リーフレットはこちらからダウンロードできます。  
[https://www.otit.go.jp/trainee/ja/material/genba\\_app/index.html](https://www.otit.go.jp/trainee/ja/material/genba_app/index.html)



# アプリ教材 学習コンテンツの構成

- Home画面には、会話を学習する「げんばのかいわ」、言葉を学習する「げんばのことば」があります。それぞれをタップすると課の一覧が表示されます。
- 「わたしのたんご」、「わたしかいわ」は、実習生や指導員の方が、それぞれの現場に即した言葉や会話を自由に登録できる機能です。
- ここに登録した言葉や会話は、公開・非公開の設定ができ、公開すれば他の実習生や指導員の方も閲覧し、学習に役立てることができます。



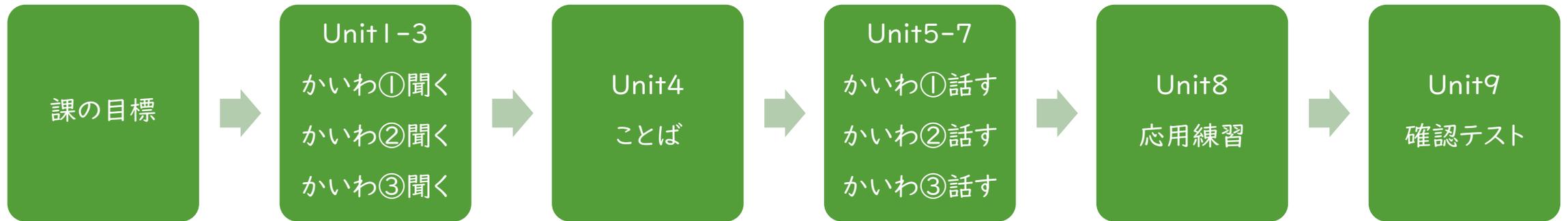
# アプリ教材 げんばのことば

## 学習の流れ

1. 日本語の言葉と翻訳された意味を見て、言葉を覚えます。
2. モデル音声を聞いたあと、実習生が自分の声を録音し、聞くことができます。モデル音声と比較して、自分で発音のチェックをすることができます。
3. 言葉を覚えたかどうかを確認テストで確認します。テスト結果は、学習履歴に記録されます。



# アプリ教材 げんばのかいわ



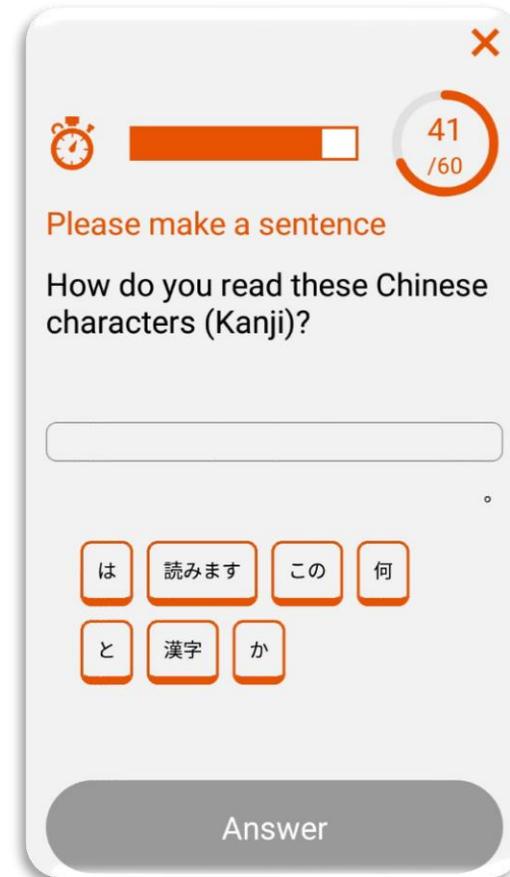
- 各課9ユニットから構成されています。 ※課によって構成が異なるものもあります。

## ✎ 学習の流れ

1. 課の目標を読み、何を目指して学習するか、実習生自身が確認します。
2. 3つの会話があり、「聞く」ことから始め、「話す」練習へつなげます。
3. 会話中に出てくる言葉や表現を身につけ、わかって使えるようにします。
4. 確認テストで学習した内容の理解・定着を確認します。

# アプリ教材 練習問題・確認テスト

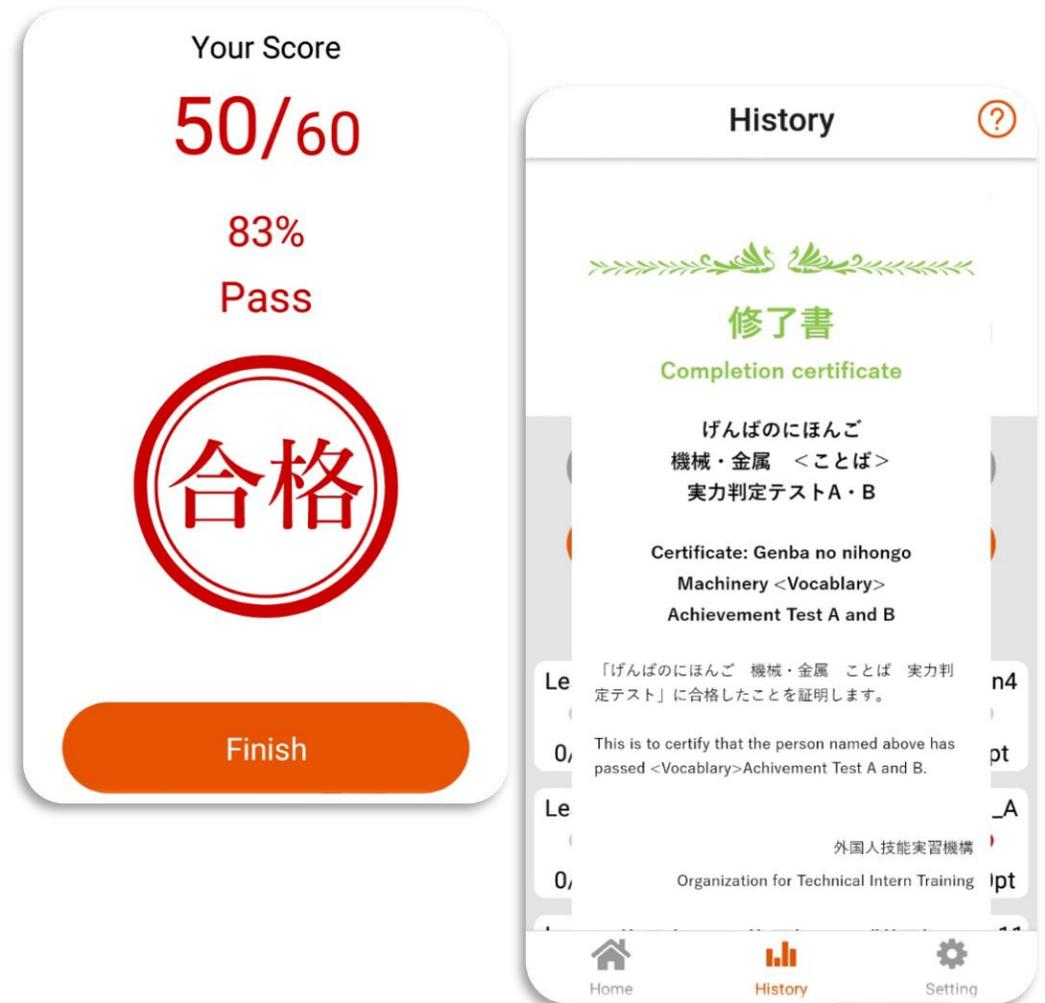
- アプリ教材には、ゲーム感覚で解ける問題やテストがあります。(HP教材にはありません)
- 問題を解いたあと、その場で採点結果を見ることがができます。
- 確認テストの結果や合否が学習履歴に記録され、学習の進捗状況を自分で確認したり、管理したりすることができます。
- 一度解いて終わりではなく、合格点をとったあとも、何度でも解くことができます。



# アプリ教材 実力判定テスト

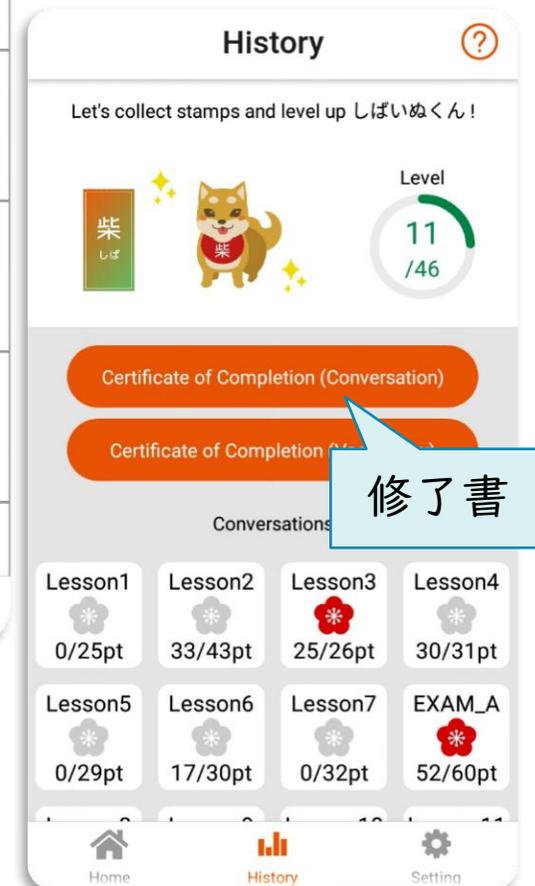
- 実力判定テストは、学習が進んだ段階で、そこまでに学んだ内容についての実力を測るテストです。合格すると「修了書」が与えられ、学習履歴上で表示できるようになります。
- 実力判定テストは2回あり、それぞれの範囲は下記のとおりです。

	げんばのことは	げんばのかいわ
実力判定テストA	1-7課	1-7課
実力判定テストB	8課以降	8課以降



# アプリ教材 学習履歴

- 学習の進捗状況は各課の一覧にパーセンテージで表示されます。すべての学習が終わると、✓マークで示されます。
- 「学習履歴」では、各課の確認テストの得点や合格が確認できます。合格することでサクラのマークのスタンプが獲得できます。スタンプが増えると、犬のキャラクターも成長していきます。
- 「修了書」も要件を満たすと表示することができるようになります。



# アプリ教材 わたしのかいわ・わたしのたんご

## 「わたしのかいわ」

実習生やその指導員の方が、それぞれの技能実習の現場に即した会話スキットを作成し、公開することで他の現場で働く実習生や指導員の方も閲覧し、学習に役立てることができる機能です。公開・非公開の設定はご自身で選択できます。

## 「わたしのたんご」

実習生やその指導員の方が、それぞれの技能実習の現場で必要だと判断した言葉を登録し、公開することで他の現場で働く技能実習生や指導員の方も閲覧し、学習に役立てることができる機能です。公開・非公開の設定はご自身で選択できます。



# アプリ教材 自律学習に向けて

- 実習が本格化すると、実習生は日本語を学習するためのまとまった時間がとりにくくなります。支援者とHP教材を使って、支援者のサポートを受けながら学習することも難しくなります。
- いずれ支援者の手を離れることを想定し、実習生が自分で学習を管理しながら学ぶこと(=自律学習)ができるようにしておく必要があります。
- アプリ教材は、いつでもどこでも手元のスマートフォンで学習でき、学習の進捗や理解度の管理も容易にできます。アプリ教材が実習生の日本語学習に有用であることを支援者の皆様からも、お伝えください。(アプリの学習時間目安:30~50時間)

# その他

- HP教材は、職種によって掲載されている情報が異なります。使用前に内容をよくご確認ください。
- アプリ教材の画面イメージは2026年3月現在のもので、今後の開発・改修により、内容が変更される場合があります。

## ■製作

外国人技能実習機構委託事業  
一般財団法人海外産業人材育成協会 (AOTS)